



周辺地域の拠点・高階市民センター

周辺の拠点・高階市民センターには、東部地域ふれあいセンターが、多目的ホールや会議室を備えた施設としてオープンいたしました。市民の皆様との相互交流を促進するとともに、文化向上と心豊かな地域社会づくりを推進しております。

四月下旬から五月上旬にかけて、高階市民センターが出張所・公民館・図書館・児童館の四つの機能を持つ複合施設としてオープンいたしました。周辺地域にお住まいの皆様への利便性を高め、新しい出会い・交流・発見の場となるような地域の拠

の皆様との協働により、自立・助け合い・地域活動への参加を支援し、誰もが安心して生活できるような地域づくりを推進してまいりました。

また、老人憩いの家の整備・健康長寿奨励金などの高齢者の生きがい対策、中学生までの入院医療費の無料化・妊婦検診の拡充による子育て支援など、保健福祉サービスの充実を図ってまいりました。



市道0017号線から県道片柳川越線まで開通した川越北環状線

道路整備につぎましては、埼玉県の施事業として川越北環状線の整備が進められております。ことしは県道片柳川越線との交差点から国道254号との交差点までの区間が開通する予定となっておりますことから、市では同環状線に接続する道路の整備を進めてまいります。

また、市役所前を通る都市計画道路三田城下橋線につきましては、中心市街地の交通の円滑化と市民の皆様の安全

から、平成二十三年春の完成を目指し昨年十月に保存修理工事に着手いたしました。また、児童生徒の安全を確保し、災害時の避難所としての安全を向上するため、小中学校校舎の耐震化を推進してまいります。

川越城本丸御殿は、雨漏りなど建物の老朽化が進行していること

点として、多くの市民の皆様にご利用いただいております。

ことし十二月に完成予定の（仮称）名細地区統合公民館は、出張所・公民館の機能を持ち、地域の生涯学習の拠点・地域コミュニケーションを推進する施設として建設を進めてまいります。



建設工事が進む、(仮称)新清掃センターの熱回収施設



川越の玄関口・多くの人が行き交う川越駅東口

を確保するために整備を進め、まもなく完成する予定となっております。

地球温暖化などの環境問題は、今世紀最大の課題といわれております。本市では平成八年から無理なく、抵抗なく、自然体で進めてまいりました一パーセント節電運動や、市の施設には積極的に太陽光発電システムを導入するなど、さまざまな施策を推進してまいりました。

地球温暖化対策を推進するため、市レベルでは全国で三番目となる「地球温暖化対策条例」に基づき、ことしは

「(仮称)川越市地球温暖化対策地域推進計画」の策定を進めております。市民の皆様や事業者の皆様と力を合わせて、地球温暖化対策への取り組みを進めてまいります。

長年の懸案でありました(仮称)新清掃センターにつきましては、工事が本格的に始まりました。来年四月の稼働を目指し、安全に十分留意して、事業を進めてまいります。

川越市は、古くから埼玉県西部地域における産業・経済・文化・観光などの中心都市として、発展してまいりました。ことしは新たな飛躍の時を迎えることが期待されます。

今後、市民の皆様のいっそうのご理解・ご協力を賜われますよう、お願い申し上げます。

なお、私は本年二月に市長を退任いたします。

市長職四期十六年の間、川越市政に全力投球できたことを顧みて、感無量の心境であります。今まで寄せていただきました、市民の皆様の一方ならぬご厚情とご協力に對しまして、深い感謝と共に心からお礼申し上げます。

結びに、市民の皆様のことし一年のご健勝とご多幸を心から祈念して、新年のごあいさついたします。